

静岡駅北口 駅前広場



所在地：静岡県静岡市静岡駅北口駅前広場
 整備面積：約1.78ha(約17,800m²)
 施工主：静岡市
 設計：(株)日建設計シビル
 施工：電気(株)東海電工舎
 完成：平成20年9月

平成16年から整備されてきた静岡駅北口駅前広場は、
 政令指定都市の玄関口に相応しい顔作りも併せてこのほど完成。夜はフルカラーLED演出照明により
 鮮やかな景観を創出しています。

広場を覆うガラス製大屋根や滝モニュメントを設けた静岡駅北口駅前広場

1日約12万人の乗降客を有するJR静岡駅は、その約7割が北口駅前広場を利用するとともに、路線バス、タクシー乗り入れ、また主要幹線道路がアクセスする交通結節点となっています。完成した駅前広場は、これまでの複雑な交差点形状や迷路性の強い地下通路などを改善するとともに、将来の交通需要への対応が図れるように大幅に拡大し、交通結節点の向上や充実した修景的空間を形成。地上から地下へ導く開口部を覆う強化ガラス製の大屋根が設けられ、地下へ降りると、その壁が滝のオブジェとなっており、夜には四季に合わせたLED照明による鮮やかな光の演出が展開されています。

路面や滝モニュメントには四季を彩るフルカラーLED照明による演出

地上中央広場には、路面照明としてフルカラーLED演出用照明埋設器具88台を基盤の目状に配置。四季に応じたフルカラーLED演出パターンの色・変色スピード・フェード時間を設定した演出プログラムを自動再生し、行き交う人の目を楽しませています。この広場にあるひのきの大木にはメタルハイドランプ埋設投光器によりライトアップが行われており、その大木を囲むように配置されたベンチには、足元を照らし出す15Wタイプ電球形蛍光ランプ(ネオボールZ)埋込ボックスが内蔵されており、月明かりの優しい夜の雰囲気を出しています。

地上から地下を結ぶ開口部に設けられた強化ガラス製のだ円型大屋根には、それを支える6本の柱の上部にCDM150W投光器を設置。上方照射で梁を照らし、ガラス製の屋根を巨大な円盤のように浮かせて未来都市の入り口を思わせる地下広場を形成しています。地下の壁面(高さ約4m)に施された滝のオブジェには、LEDデジタルカラーライティングシステム(ルミライナーD)を採用。混色効果の特長とする棒形ライトを連続に配置したものを25cmピッチで9段設置し、溜池にはフルカラーLED水中照明器具を設け、四季に応じた多彩なライティングパターンを組み合わせた演出プログラムを設定し、タイムスケジュールに合わせて自動再生しています。



新しくなった静岡駅北口駅前広場の夜景 左側に照明で浮か上がった大屋根、中央広場のLED演出照明、樹木のライトアップ、ベンチのフットライト



中央広場はフルカラーLEDで四季に応じた演色プログラムを自動再生



HID投光器による大木のライトアップと優しく照らしたベンチの足元灯



バス乗降用シェルターのCDM70Wブラケット



連絡シェルターのコンパクト形蛍光ランプ42Wダウンライト



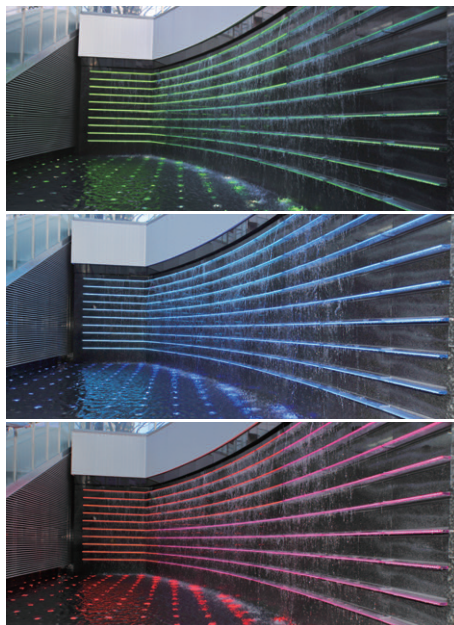
電球形蛍光ランプ21Wガーデンライト



MF400W道路灯



南アルプスの清流をイメージした滝のオブジェ LEDデジタルカラーライティングシステム (ルミライナー D) で四季に応じて多彩な演出プログラムを設定



上から春 (緑色系を主に新緑をイメージした演出)、
夏 (ブルー色系を主に波、星々をイメージした演出)、
秋 (アンバー色系を主に紅葉をイメージした演出)



地下広場から強化ガラス製の大屋根を望む CDM150W投光器により上方照射で屋根を浮かせ上らせている



地下広場開口部エッジに設けられたライトパイプ

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
地上中央広場	HID道路照明器具	HW-4045-KA1	12	メタルハイドランプ400W
	LED地中埋込器具	TOKUCHU	88	LED5W
	ブラケット	BH-07081-PM(改)	106	CDM70W
	HID投光器	MT-1542WF(K)-PM(改)	40	CDM150W
	ベンチ内蔵照明	TOKUCHU	24	電球形蛍光ランプ15W
	ガーデンライト	EFX-21502KS	24	電球形蛍光ランプ21W
地下中央広場	笠なし器具	FHT-41007N-PA9	52	Hf蛍光ランプ32W
	LED水中灯器具	TOKUCHU	119	LED5W
	LED照明	TICV-003-12NXTZ	390	LED6.2W
	ダウンライト	FHD-42502-PM9	91	コンパクト形蛍光ランプ42Wx2